

市民意識調査

～あすのまちづくりにあなたの声を～

日頃から住みよいまちづくりにご協力いただきまして、深く感謝いたします。

この市民意識調査は、市民と行政が一体となったまちづくりを推進するにあたり、市民の皆様の貴重なご意見やご要望を無記名でお聞きし、明日の豊橋市のまちづくりに反映させることを目的に、昭和45年から毎年実施させていただいております。

この調査の実施にあたり、市内在住で18歳以上の方の中から無作為に5,000人の方を選ばせていただきました。お忙しいところ誠にお手数ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

平成27年6月

豊橋市長 **佐原 光一**

回答についてのお願い

- 個人の意見は公表しませんので、あなたのご意見をありのままお書きください。
- ご本人（この郵便物の宛名人）による記入が難しい場合は、ご家族のどなたかがご記入・ご返送くださるようお願いいたします。
- 回答は特に指定のない限り、該当する番号を○印で囲んでください。
- このアンケートは、**7月3日(金)**までにご記入のうえ同封の返信用封筒でご返送ください。

お問い合わせ先：豊橋市役所 広報広聴課（TEL 51-2166）



I. 豊橋市に対する愛着度と自慢度について

問1 あなたは豊橋市に対して愛着がありますか。【あてはまるもの1つに○】

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. とても愛着がある | 2. やや愛着がある |
| 3. どちらでもない | 4. あまり愛着がない |
| 5. 愛着がない | |

問2 あなたは豊橋市を自慢できますか。【あてはまるもの1つに○】

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. とても自慢できる | 2. やや自慢できる |
| 3. どちらでもない | 4. あまり自慢できない |
| 5. 自慢できない | |

<問2で「1. とても自慢できる」または「2. やや自慢できる」と答えた方にお聞きします。>

問3 豊橋市のどのようなことが自慢できますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 自然が豊かなこと | 2. 食事がおいしいこと |
| 3. 道路や交通の便がよいこと | 4. 土産や地域産品があること |
| 5. レジャー施設・公園などがあること | 6. 伝統芸能、祭り、イベントがあること |
| 7. 人のよさや優しさ、おもてなしがよい | |
| 8. 自慢できる街並みや歴史建造物があること | |
| 9. 歴史人物、著名人、職人などにゆかりがあること | |
| 10. スポーツの参加・観戦が楽しめること | |
| 11. 地域を代表する産業や企業があること | |
| 12. 美術館・博物館があること | 13. 優れた伝統的技術があること |
| 14. 自慢できる商店街や店舗があること | 15. 治安や防災がしっかりしていること |
| 16. 医療や福祉が充実していること | 17. 教育が充実していること |
| 18. 行政サービスが充実していること | |
| 19. TVドラマや映画などのロケ地になっていること | |
| 20. その他 | |

問4 豊橋市の自慢できることを具体的に教えてください。

Ⅱ. 中心市街地の活性化について

豊橋市では、「まちの顔」である豊橋駅周辺の中心市街地が「元気で明るいにぎわいのあるまち」となるよう、こども未来館(ここにこ)、穂の国とよはし芸術劇場(プラット)の整備や、にぎわい創出のための歩行者天国の開催、中心市街地にある店舗の情報発信など様々な取り組みを行っております。

中心市街地の活性化の状況を把握するため、皆様のご意見をお聞きます。

問5 あなたは、現在の中心市街地は上記の取り組み以前と比べ活性化が図られていると思いますか。【あてはまるもの1つに○】

1. かなり活性化が図られている
2. 若干の活性化が図られている
3. 活性化されていない(変化なし)
4. 活性化されていない(悪化している)

問6 あなたは、中心市街地の飲食店・物販店にどのような印象を持っていますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 素敵なお店がたくさんある
2. 素敵なお店がほどほどにある
3. 素敵なお店が少ない
4. 素敵なお店はない



<豊橋まちなか歩行者天国>



<まちなか店舗情報コーナー>

Ⅲ. 文化振興について

豊橋市では、「豊橋市文化振興指針」を策定して、本市を単なる「文化が盛んなまち」から、芸術文化活動が、市民に理解され評価される「文化がみえるまち」に変えることを目指してきました。

近年では、「アートイベント sebone」や「ええじゃないか豊橋音祭り」「とよはしアートフェスティバル」「まちなか歩行者天国」「灯籠で飾ろう二川宿」など、まちのいたるところで、多様な文化活動や市民主導のイベントが実施されるようになり、また、穂の国とよはし芸術劇場PLATが芸術文化の拠点機能として動き出しました。

問7 豊橋市では、芸術文化活動が様々な場所で行われ、その活動や作品がみえていると思いますか。【あてはまるもの1つに〇】

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. そうは思わない

問8 過去1年間において、ホール、会館、劇場、美術館、博物館、映画館などで、公演や作品などの芸術文化を直接鑑賞したことはありますか。【あてはまるもの1つに〇】

1. 年に12回以上はある
2. 年に7回～11回はある
3. 年に4回～6回はある
4. 年に1回～3回はある
5. 全くない

問9 過去1年間において、自分自身が演奏したり、演技したり、創作したりなどの芸術文化活動を行った経験はありますか。【あてはまるもの1つに〇】

1. 定期的に、週1回以上ある
2. 定期的に、月1回以上ある
3. 年に7回以上はある
4. 年に1回～6回はある
5. 全くない

IV. 市民協働によるまちづくりについて

市民協働とは？

豊橋市では、「市民協働によるまちづくり」を推進しています。

「市民協働によるまちづくり」とは、多様化する市民ニーズや社会的課題に対し市民と市がそれぞれの役割分担の中で、協力・連携してよりよいまち、住みやすいまちをつくっていくものです。

問10 「市民協働」という言葉を聞いたことがありますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 聞いたことがあります、意味も理解している
2. 聞いたことはあるが、意味はよくわからない
3. 聞いたことがない

問11 「市民協働によるまちづくり」は必要だと思いますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 必要だと思う
2. 必要だとは思わない
3. 分からない

問12 あなたは、まちづくり活動（自治会などの地域活動、NPO活動、ボランティア活動等）に参加したことがありますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 継続的に参加している
2. 参加したことがある
3. 興味はあるが実際に参加したことはない
4. 興味もないし、参加したこともない

市民協働によるまちづくりには、行政とNPOによるもの、地域とNPOによるものなど、さまざまな形があります。

具体的な事例として、

- ・災害時のボランティアによる被災者支援体制づくり（行政とNPOによる協働）
 - ・外国籍児童の学習支援（地域とNPOによる協働）
- などがあります。

どのような形のものでも、お互いが同じ目的・目標に向かって、信頼関係をつくりながら、対等な関係のもとでまちづくりを進めます。



豊橋市が主催する「災害ボランティアコーディネーター養成講座」では、過去の修了生で立ち上げたNPOが指導を行っています。

V. 多文化共生について

多文化共生とは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことを言います。

豊橋市では、『豊橋市多文化共生推進計画2014－2018』を策定し、多文化共生の実現に向けて、様々な事業を推進しています。

問 13 あなたは「多文化共生」という言葉を聞いたことがありますか。

【あてはまるもの1つに〇】

1. 聞いたことがあり、意味も理解している
2. 聞いたことはあるが、意味はよく分からない
3. 聞いたことがない

問 14 豊橋市には約1万4千人の外国人市民が共に暮らしています。あなたは地域に外国人市民が増加することをどう感じますか。【あてはまるものすべてに〇】

1. 外国の言葉や文化・習慣に接する機会が増えると感じる
2. 外国人と地域で交流でき、望ましいと感じる
3. 同じ地域で共に生きるパートナーであると感じる
4. 地域の経済を支える労働力として必要と感じる
5. 習慣や文化の違いがあり、不安を感じる
6. 治安が悪化する可能性があると感じる
7. 特に何も感じない
8. その他（具体的に： _____)

問 15 あなたは外国人市民と共に暮らしやすい社会にしていくためには、どんな取り組みが必要であると思いますか。【あてはまるものすべてに〇】

1. 日本の生活ルールや習慣、文化の違いについての周知
2. 外国人市民のための相談体制の充実や、多言語での情報提供
3. 外国人市民への日本語の学習機会の提供、外国人市民の児童・生徒の教育の充実
4. 異文化理解や外国人市民と交流する機会の提供
5. 外国人市民が地域社会へ積極的に参加できるような機会の提供
6. 市民団体やボランティアによる外国人市民への支援
7. その他（具体的に： _____)

Ⅵ. 生涯スポーツの推進について

豊橋市では、「のぼそうスポーツのまち豊橋」を合言葉に、生涯スポーツ社会の実現を目指してスポーツ振興を進め、平成23年度に策定しました「豊橋市生涯スポーツ推進計画」において「5年後には週1回以上スポーツをしている市民の割合を35%にします」という目標を掲げております。

そこで現状を把握するために皆さんのご意見をお聞きます。

問16 あなたは、どの程度スポーツ（運動）を行っていますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上行っている。
2. 選択肢「1」には満たないが、週1回以上行っている。
3. ときどき行っている。
4. あまり行っていない。
5. 全く行っていない。

問17 <問16で「1」、「2」、「3」と答えた方にお聞きます。>

あなたが実際に行っているスポーツはなんですか。【あてはまるものすべてに○】

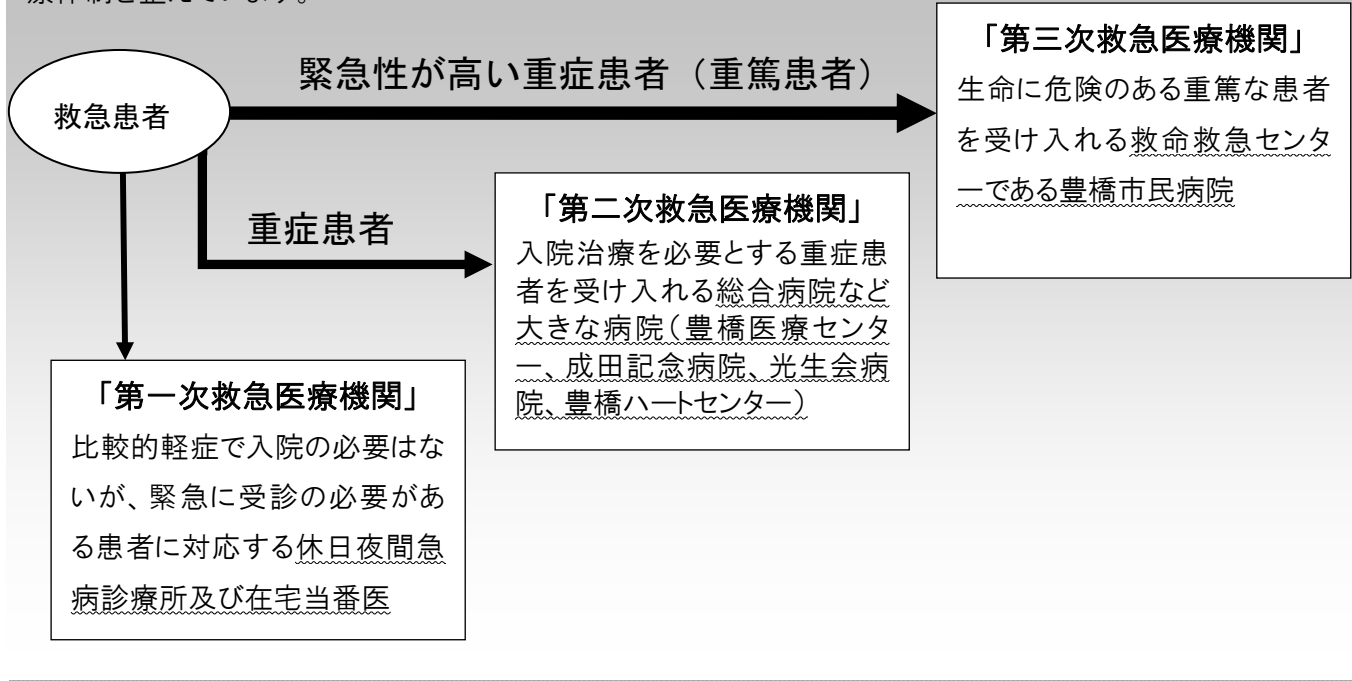
1. 野球
2. サッカー
3. バレーボール
4. バasketボール
5. ソフトボール
6. 水泳
7. ソフトバレーボール
8. 卓球
9. スケート
10. 陸上（マラソン・ジョギング含む）
11. テニス
12. ウォーキング
13. 体操・ヨガ
14. その他（具体的に： _____)

問18 豊橋市生涯スポーツ推進計画では、ハイレベルな試合の誘致・開催を、基本方針の一つである「競技スポーツの振興」の取り組みとして挙げています。あなたは豊橋市において、今後どのようなプロ（一流）スポーツイベントの誘致を期待しますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 野球
2. サッカー
3. バレーボール
4. バasketボール
5. ソフトボール
6. 水泳
7. ソフトバレーボール
8. 卓球
9. スケート
10. 陸上（マラソンを含む）
11. テニス
12. その他（具体的に： _____)

VII. 医療について

豊橋市において休日や夜間の診療では、緊急度やその症状に応じて、下記の救急医療機関が分担し、救急医療体制を整えています。



問 19 休日や夜間の診療において、上記のような救急医療体制となっていることを知っていますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 知っている
2. 知らない

休日や夜間の診療における救急医療体制だけでなく、平日日中の診療においても、多くの医療従事者は、市民が必要な時に必要な医療を受けることができるように地域医療を支えています。

以下の質問は、豊橋市の医療における満足度について伺います。

問 20 休日や夜間を問わず、ご自身あるいは同居のご家族が、急にケガや病気になるなど必要となときに必要な医療を受けることができると感じますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 感じる
2. 感じない
3. どちらとも言えない

Ⅷ. 防災対策について

みなさんがお住まいの地域には、自主防災組織が組織され、防災会長や防災リーダーが中心となり、小学校区、町内ごとに防災訓練や防災講話などを実施しています。

問 21 お住まいの校区・町で行われている防災訓練や防災講話へ参加した事がありますか。

【あてはまるもの1つに○】

1. 毎回かさずに参加している
2. 参加したことはあるが毎回ではない
3. 参加したことがない（その理由： _____）
4. その他（具体的に： _____）

問 22 南海トラフ巨大地震の発生が危惧されていますが、大地震にあった場合、心配な事は何ですか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 津波
2. 土砂くずれ、がけくずれ
3. 液状化現象
4. 火災の発生
5. 建物の倒壊
6. 家具等の転倒・落下
7. 要配慮者の支援（※要配慮者とは、高齢者、障がい者、乳幼児等の特に配慮を要する者）
8. 道路の被害
9. 電話などの通信機能の混乱
10. 避難所生活
11. 電気、ガス、水道の供給停止
12. けがや病気の場合の医療体制
13. 火災などが同時多発したときの消防隊の不足
14. 近くに避難所がないこと
15. 食料や飲料水などが確保できないこと
16. トイレの不足
17. ペットのケア
18. その他（具体的に： _____）
19. 心配なことはない

問 23 あなたのご家庭では、大地震に備えて何をしていますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 非常食や飲料水の用意
(用意している備蓄量 非常食： _____ 日分 飲料水： _____ 日分)
※飲料水の目安： 1人1日3リットル
2. 消火器など消火器具類の用意
3. 懐中電灯・携帯ラジオなどの非常持出品の用意
4. 避難路や避難場所の確認
5. 家具類の固定
6. 自宅の耐震性の確認
7. 地域の防災訓練・防災講習会への参加
8. 非常時の家族との連絡方法の確認
9. 生活用水、消火用として風呂の残り湯のため置き
10. その他（具体的に： _____）
11. 何もしていない

Ⅸ. お住まいの地震対策について

発生が危惧される大地震に備え、耐震性が低い可能性がある昭和56年以前に建築された住宅の耐震化を推進するために皆様のご意見をお聞きます。(昭和56年に建築基準法が改正されました)

〈問24～26は、昭和56年5月31日以前に着工した住宅を所有されている方にお聞きます。〉

問24 住宅は木造ですか、木造以外（鉄骨造、鉄筋コンクリート造等）ですか。

【あてはまるもの1つに○】

1. 木造である
2. 木造以外である
3. 木造、木造以外の両方ある

問25 あなたは所有されている住宅に対して、どのような地震対策をしていますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 地震に対する不安はあるが、特に何もしていない
2. 建物の耐震診断を受けたいと思っている
3. 建物の耐震診断を受けた
4. 建物の耐震改修をしたいと思っている
5. 建物の耐震改修をした
6. 地震に対する不安はない
7. その他（具体的に： _____)

〈問25で「1. 地震に対する不安はあるが、特に何もしていない」と答えた方にお聞きます。〉

問26 何もしていない理由は次のうちどれですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 耐震診断にお金がかかる
2. 耐震改修にお金がかかる
3. 耐震改修しても安心できない
4. 耐震診断、改修をどこに頼めばよいのかわからない
5. 耐震改修期間中、生活が不便になる
6. 長期にわたって住む予定がない（新築、移転等の予定がある）
7. 耐震診断を行って、耐震性がないと知るのが怖い
8. その他（具体的に： _____)

X. 地域の生活環境について

問 27 あなたの住んでいる身近な地区（小学校区）について、どの程度満足していますか。
項目ごとにそれぞれ1つずつ選び○印をご記入ください

項 目		評 価				
		1 十分満足である	2 まあ満足である	3 どちらともいえない	4 やや不満である	5 非常に不満である
【記入例】(2)通園路・通学路の整備		1	②	3	4	5
安 全 性	(1) 道路照明・ガードレールなど交通安全施設の整備	1	2	3	4	5
	(2) 通園路・通学路の整備	1	2	3	4	5
	(3) 放置自転車・違法駐車など交通安全対策	1	2	3	4	5
	(4) 防火・救急体制	1	2	3	4	5
	(5) 照明灯の整備など防犯体制	1	2	3	4	5
	(6) 大雨浸水・ガケ崩れなどの対策	1	2	3	4	5
利 便 性	(7) 窓口センター	1	2	3	4	5
	(8) 老人福祉センターなど福祉施設	1	2	3	4	5
	(9) 道路網の整備	1	2	3	4	5
	(10) 公園など	1	2	3	4	5
	(11) 学校施設のスポーツ開放など	1	2	3	4	5
	(12) 地区市民館・校区市民館などコミュニティ施設	1	2	3	4	5
	(13) 地区体育館などスポーツ・レクリエーション施設	1	2	3	4	5
	(14) 公共交通の利用のしやすさ	1	2	3	4	5
快 適 性	(15) 自転車の利用のしやすさ	1	2	3	4	5
	(16) まちをきれいにする運動など環境美化衛生	1	2	3	4	5
	(17) 資源回収などのゴミ減量対策	1	2	3	4	5
	(18) 騒音・悪臭・河川の浄化などの環境対策	1	2	3	4	5
	(19) 道路・側溝など生活道路の整備	1	2	3	4	5
	(20) みどり、自然環境の豊かさなど	1	2	3	4	5
	(21) 美しいまちづくりのための景観整備	1	2	3	4	5
	(22) 下水道の整備	1	2	3	4	5

